

幼児クラスの水遊び



もも組(3歳児)は、1階の水遊びは初めて!戸惑う子もいるかな…と思いきや、新しい場所に大興奮!大きい水鉄砲で保育士に水をかけたり友達同士でかけ合ったり、全身で楽しんでいます♪色水遊びでは最初は1色をバケツに入れて楽しんでいた子も回数を重ねていくうちに「混ぜたら色が変わった!」との気づきが。透明カップに入れて色の変化を楽しむ遊びから、ジュース屋さんに発展したり、遊びのイメージがどんどん膨らんでいました。泥遊びや泡遊び、氷遊びと様々な遊び方を経験し、気づきや発見を楽しみながら友達との関わりも増えています!



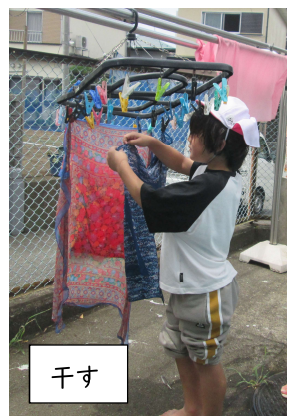
ひまわり組(4歳児)は、暑い日にピッタリの氷遊びで盛り上がっていました。氷の中に恐竜・虫の人形やひも通しの宝石などのおもちゃを入れて凍らしておくと、「何が入ってるんだろう?」「なんかキレイ」と興味津々。中の物を取り出すために、「どうやって氷を溶かそうか?」と日に当てたり、肌当ててこすったり、水道水をあてて溶かそうしたり、地面に落として割ろうとする子もいました!!「冷たい!」「ツルツルする」と触り心地のよさを感じたり、「溶けてきた!」「見て見て!虫出てきた!!」と少しずつ氷の様子に変化していく楽しさを感じている子どもたちでした。



あらう

しぼる

ゆり組(5歳児)は、バケツを使ってダイナミックに水をかけ合ったり、修行のように頭から水を浴びて楽しんだり、普段使っているままごとの洋服や布の“お洗濯”も楽しみました。何から何まで全自動で洗える現代…。衣服を「手洗い」する経験はなかなか無いのではないのでしょうか?ゴシゴシと力を入れて汚れを落とし、しっかりとすすぎ、両手を使ってギュッと「しぼる」、最後にはしわを伸ばし、洗濯バサミでとめて干す。一見普通のことかもしれませんが、ここまでの工程で、手先を使った様々な“動き”が経験できています。ご家庭でもお手伝いを頼んでみては…!



干す